

開 心
静 聴
充 満
献 身
奉 仕

日本クリスチャン・アシュラム連盟

秋 季 号

日本アシュラム

Autumn 1983

United Christian Ashrams of Japan

45

▼連盟は創始者の祈りによって各地に生れたファミリーの全国的な交わりであって、常に新しい家族(単位)の参加を期待している。

スタンレー・ジョーンズ博士の思出

泉北ニュータウン教会牧師

土 山 牧 羔

私は、一九六七年二月二七日から四月七日までの四十日間と、一九七一年十月二五日から十一月九日まで十六日間の二度にわたって、全国各地をジョーンズ博士の通訳として身近に同行の旅をし、共に親しく生活する特権を与えられたことは、私の生涯において忘れたい大きい幸せな出来事であった。大衆伝道集会和アシュラムと牧師の研修会のほか、市長など様々な階層の人々を訪問して、話合の時を持った。



彼は、民衆を愛し民衆に生きる大衆伝道者であって、現代の民衆の感じている問題を通して、その真の解決者であるイエス・キリストへの決断を強く訴え、魂の救いに導こうとする熱情に心の燃えた人であった。「唯一の趣味は伝道です。」と言っ

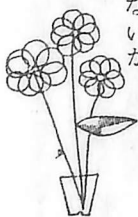
ていたが、野球も好きであった。彼は、祈りの人で、力強い伝道の秘訣は祈りにあった。言葉で祈るだけでなく、彼は聖書を聞いて神に心静かに聴く黙想の祈りに励んだ。神の御言葉と祈りに動かされて、多方面への激しい行動の力が湧き出るのであった。午前四時頃になると、彼はよく戸外に出て、一人で空を仰いで神秘的顔付をして、神に聴く祈りをしていった。

彼の信仰から出た行動の態度は、「神の然り」に性格づけられた肯定的思考であって、神への絶対的信頼に基づいて、希望の実現を励みつつ待った。彼の生活態度は、徹底的に積極的考え方で一貫していた。そこに、不可能をも可能に変える道が開けていった。彼は、信仰を思想の形で表現する神学者の道を行かないで信仰を生活の中に現わす行動の人として、行動的に思想した。日米戦争を避けようとして、日本からのキリスト者平和使節団との会談の直後に、プリンスストン神大のマイ博士と同行して、ルースベルト大統領に面会し、「排日移民法を撤

廃し、日本軍の中国からの撤退の代償として米国がニューギニアを買収して日本に移民地として与えよ」との申入れをした。真珠湾爆撃の直前には、日本大使館の依頼を受けて、ルースベルト大統領が「外交的手段で一貫し戦争を避けよう」との親電を天皇あてに打つ仲介役を努めた。志ならず戦争になったが望を捨てず、在米日本人の福祉に努力し、戦後の日本への政策について、政府に影響を及ぼした。戦後には、二年毎に日本に來て伝道に奉仕した。

彼が日本に残した優れた遺産は、アシュラムである。人間の悲惨の根本原因は、神に逆らう自我の問題にある。自由意志を持った自己の心と体の全存在と生活を、全く神の御手の中に明け渡し、神に服従し委ねきって、愛の奉仕のために用いられるように厭げることが、経験しなければならぬ。そうすれば、聖霊の力を満たして、神の目的のために生かされるのである。そのときに、言葉が肉体となり、神の国が現実となるのが、私たちにあって、即実的になる。

今もう一度、新しく自分の心霊的ニーズを自覚して、神に心を開いて、内なる勝利を与えられるように、切に求めようではないか。



編集人 海老沢 宣道
発行人 大石 嗣郎
定価 一部60円 千60円

創始者の生誕百年の記念行事

一九八四年一月三日は全世界のアシュラム運動にとつて極めて重要な日である。創始者スタンレー・ジョーンズの生誕百年の記念すべき日であるからである。米国の連盟はこの日を「賛美と感謝の巡礼日」と称して、終日行事の計画を立てた。

神が彼に与えた聖務を全ての参加者に印象づけるため、また神が彼を用いて行われた道を、アシュラムのみでなく、彼の比類なき霊的效果ある働きを更に高揚するため、記念行事が守られるよう願っている。

スタンレーは現代のパウロと称しても過言ではない世界的宣教師、伝道者であり、主による平和の推進に挺身した信仰的政治家、多くの著作による文書伝道者であり、教育に福祉に放送に、その他数え上げることのできない程、各方面に奉仕されたので、その感化は十年前にインドのヒマラヤ山麓のサトタルから帰天された後も、益々強く広く世界各国に及びつゝある。

さて米国における記念日は次のような時間割で守られるようである。
朝七時、静聴の時。八時、朝食。
朝九時—十時半。創始者の誕生地への巡礼、彼が回心経験をしたバルチモア市の記念メソジスト合同教会

では感謝礼拝を守るが、彼が主の御前にひざまづいた聖壇の手すりの場所には、特に恵みの御座として記念されているので、そこに多くの巡礼者はひざまづくことであろう。

正午、同教会の食堂で中食、食後に特別講師によりスタンレーの現代世界に与える霊的役割についての講演があるはず。

午後一時半からバルチモア市歴史協会が所有する彼の生涯と伝道に関する記念資料の展示を見学する。

二時半から、スタンレーの分骨が埋葬されているオリブ山墓地を訪ねる。

四時半、メリランド州マリオットビルのボン・シカース・スピリチュアル・センターに戻る。

六時、夕食。
七時—八時半、聖餐式礼拝を守りスタンレーのメッセージの焦点であったキリストと神の国への再献身を誓うことにしたい。

以上のプログラムは参加者に一日だけではなく、一生忘れ得ない霊的経験を与えるにちがいない。

世界各地の同志はこの行事に参加したい願いを持っておられると思うが、今回は大集会にする計画ではないようで、わが日本アシュラム連盟

は、今秋からワシントン市ウエスレ1神学校で勉強中の、理事瀧江淳一御夫妻に、日本代表として参加して頂くことをお願いしてある。

尚、米国連盟から次のような希望が寄せられている。

「一九八四年一月以降に各国で開催されるアシュラムにおいても、この記念日を覚えて、創始者の生誕百年を記念する何らかの行事を守って頂きたい」。

そこで各地区の委員会もぜひ明年度に開催のアシュラムに於て、博士と親交ありし講師を招き、特別の集会を設けて下さるよう期待します。そして計画が決定されたら、ぜひ直ちに日本アシュラム連盟総務局(大石嗣郎)まで御報告をお願いします。

米国連盟その他の計画

米国連盟の季刊誌「トランスフォーメイション」(改変)の記念特集号を企画、世界各国のアシュラムから、スタンレーによつて導かれた経過とその後の霊的な恵みについて原稿を集めて、今年の十二月頃に発行、定価は送料共五ドルの予定。これによつて神がいかにスタンレーを召して世界的に用いられたかの事実を知ることができよう。

第二の計画はアビンドン社の協力によりスタンレーの最後の名著「神の然り」を大衆版として特別廉価で

全米に販売普及しようとしている。本書は海老沢理事長により邦訳され、わが連盟から発売しているため、未読の方は総務局に御注文願いたい。

最新刊
スタンレー・ジョーンズ博士の遺著
神の然り B6判 220頁
定価1,200円 送料250円
＜キリストに明け渡した人生＞
海老沢 宣道 訳
日本を愛し、救霊のため戦後十回の伝道を終え、帰米後卒中に倒れた病中一年余に口述された万人への遺言が、一人娘マシューズ夫人により編集出版された。宇宙人生の真理を探究する者の必読書。
発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟

『イエスは主である』

(ロマ 書 十章 九節)
(コリント第一書十一節二節)

アシュラムの五大原則

(一) キリストへの明渡し
(二) 御言への静聴と立証

好評三版

スタンレー・ジョーンズ著

アシュラムと

福音宣教

アシュラムという催しは、世を離れて祈禱三昧にふけるだけの瞑想的な集会であると思っている人があつた。然しスタンレー博士によれば、このサンスクリット語の「ア」には、何々「から離れて」と同時に、何々「を強めて」という今一つの意味がある。つまりアシュラムの目的は神の国を待望しつつ、主イエスの福音を宣教することにある、そのために証しと奉仕に献身したいと願う牧師や信徒の霊的生活を深めることにある。この目的の二面を充実するために、各地区において献身的な教師や指導者たちの監督の下に、アシュラムと称せられる集會が開かれていたのである。これに参加する資格は、「あなたが有りのまま出席すること、神があなたに望んでおられるような人間に改変されたいと願っていること、あなたは必ず神の御心になう人間となつて出かけることを信じる。ある人はアシュラムのことを(愛による体と心と魂との医しである)と言つた。

全てのアシュラムは超教派、超文化、超人種的である。アシュラム運動は国民的、地方的であると共に、欧州、アジア、アフリカ、南北アメリカ、濠洲などの多くの国々でも守

られていて国際的な活動である。そこで私たちは、アシュラムを完成するものとして、霊的生活の伝道を推進することにした。

一、何をするか

アシュラムの創始者スタンレー・ジョーンズは、その生涯を通じて霊的生活の伝道をした。彼は常に人々をキリストに捕え、彼らを主に在る交わりに深く与らせたいと願う教会、または連合集會のために、数日にわたる伝道説教をした。このような連日伝道会をしばしば秋から冬の季節に行なつた。

△霊交の歌▽

クリスマス待ちて

山根可弐

生れましし幼な子見んと遠く来し、三人の求め、主は報いまして
 天降り人の子となり主は地にて贖ないのわざごとく終え
 世人らも喜びて待つクリスマス
 いのちをうけし我ら如何にや
 礼拝に妻とあずかる喜びよ
 今日クリスマス共にさんびす
 ○
 クリスマス何を捧げん我思ひ
 この身をきよく主の御前にと

(ピリピ書 第二章 十一節)

(三) 聖霊の啓導と充満
 (四) 神の国の体験と献身
 (五) 教会への奉仕と伝道

今日アシュラムの指導部は、現行のプログラムに同様の伝道的活動を加味する時が満ちていると感じる。そのための指導者は用意されている。目標は、五大原則の第四と五とを充足すること、つまり「人々をイエスを主とさせること」によって、神の国に結びつけ、主の教会に対する新しい次元(大きさ)を発見させることである。」

二、なぜか

主イエスの最大命令は、私たちが福音を神の民たるべき全ての人に宣教することだからである。

現代の混乱、戦争の不安、今日の政治、経済、社会の諸制度の行詰りは幸運な生活に対する安定力を求めている。キリストへの帰依こそ、人々にも国々にもこの時代の挑戦に応ずる内的力を提供するものと信じる。主イエスの中にのみ私たちは今日の人間が抱いている全てのニード(必要)に対する総体的で完全な解答を見出すことができる。確信する。「主イエスを信ぜよ、さらば汝ら救わるべし」との招きの御言が、このことを示しているからである。

(以下次号)

出版予告
 D・P・タイタス著 植村訳
 『神の国を来らせたまえ』
 A6判四〇頁 定価二百円

(付) 一日アシュラムの守り方
 JUCA小冊子(価百円)

新作聖歌

祈りの真心を

海老沢 宣道

一、主よ、われに、祈りのまごころを たまえや
 あさにゆうに ひたすら
 みひかりを もとめん。
 (折返) われは主に 主われに
 住みたもう よろこび
 つきせざる みちから
 みちあふれ わきいず。
 二、世のつみと 悲しみ
 おしせまる ときにも
 あさにゆうに ひたすら
 み言ばを もとめん。
 三、いつくしみ ふかき主
 かよわきを あわれみ
 あたらしき みたまを
 そそぎたもう うれしき。
 四、イエスこそは わがきみ
 のこりなく みむねに
 あけわたし ゆだねて
 生きる身の さいわい。

この歌は今年秋の関東アシュラムで初めて用いられ、引続き各地で愛唱されている。楽譜希望の方は日本アシュラム総務へお申込み下さい。

各地ニュース

◇予告の部

○札幌アシュラム(第4回)
アシュラムの二つの流れを一つに
との祈りの中で始められることを心
よりの喜びもてお知らせしたい。日
時は十一月三日(祝)―四日、場所
は真駒内青少年会館、助言者は岡田
実師(関東地区委員長)・高校生フ
ァミリーも設ける新企画で守る。申込
先は札幌中央教会(平田久)

○関西アシュラム(第17回)
来る十一月二―三(祝)日
場所は吹田市千里山シオンロッジ
主題「聖き支配」(ロマ三章24)
講師・関西地区委員の諸牧師
会費・七千円、申込金一千円
申込・大阪扇町教会内、同委員会

○四国アシュラム(第16回)
来る八四年一月十五日(日)午後
より十六日に、理事長海老沢宣道師
を迎え、高松市の新生教会(唐渡弘
師)に開く予定。申込は同教会また
は松山山越教会(河野修師)まで。

○東京城北アシュラム(第15回)
来る二月十一日(土、祝)朝九時
半より、天門教会(中野区野方一
五五)にて、主題日程など近日決定
する。申込は天門教会内、委員会。

○関東アシュラム(第21回)
既報の通り去九月二―四日ま

で二泊三日に亘り、奥多摩古里の福
音の家で、主題「わたしの愛のうち
にいなさい」(ヨハネ十五章五)を
中心に開催、一ヶ月間全委員の連鎖
祈禱の準備あつて、最初の開心の時
(岡田実)から七〇名が集い、主の
御臨在を感じる。オリエンテーショ
ン(満丸茂)夕食、夜は祈りの細胞
(八組)を守り、連鎖祈禱に進む。
第二日静聴の時(新原延)でヨハネ
十五章に聴き、朝食後、福音の時、
(大阪から来援の辻中昭一師)にヨ
ハネ三章の霊解を伺う。労作の時に
バロウ戴冠式を行い、昼食後ファミ
リアワー(横山義考)では全員で
話し合い、祈りの細胞(二回目)のあ
と夕食、夜は讃美と恵みの時(海老
沢宣道)で小柴資子、近藤貞子、小
野一良、伊藤愛信、山崎信六の五兄
姉の証しと柳沢清、水田真佐子の二
重唱、海老沢の作詩による聖歌など
で恵みに満ちた時を持つ。その後、
希望者のために医しの時が設けられ
多くの者が主の御前にひざまづいた。
第三日静聴の時(新原)で詩篇一〇
三を分ち合い、朝食後、福音の時に
再び辻中師によりヨハネ一章で洗礼
者ヨハネにつき教えられ、充滿の時
(岡田)には決意を表明し、一同
満され、新しい決意を表明し、一同
輪になり讃美歌五二九を唱和、祝禱
(海老沢)を以て感謝の裡に閉会。
今回出席者の半数は教職であつた
が、これはアシュラムに対する教職

のニードでもあると思われ感謝。
○池の上アシュラム(第一回)
去る十月十五(土)十六日(日)
に亘り、東京都新宿区下落合四一
三、池ノ上教会で開催、開心の時は
大石嗣郎、祈りの細胞(四組)静聴
の時は有馬歳弘で守られ、二日目は
福音の時(礼拝説教)を海老沢宣道
が担当、中食後、静聴(有馬)祈り
の細胞、最後の充滿の時(海老沢)
では各自の決意表明のあと、一同ひ
ざまづいて主の御霊を呼び求め、満
されて愛の輪となり、日本アシュラ
ムの歌を唱和して喜びに溢れた。

○九州アシュラム(第18回)
去る十月十七、八両日にわたつて
飯塚市の福岡女学院八木山研修寮に
て、助言者として連盟理事の後宮俊
夫師を迎え、「僕聞く、主よ語り給
え」の主題下、静聴の時はエペソ書
を中心に守る。参加者四三名、昨年
より多く集まり一同、静聴の訓練を
受け、大いに恵まれて感謝のうちに
散会した。(川野直人報)

○潮来教会アシュラム(第二回)
去る十月二三日(日)午前六時か
ら夕刻四時まで、理事長海老沢宣道
師を迎え、主題「原始教会に学ぶ」
の下、開心、労作、福音の時、午後
に静聴(行伝二章)祈りの細胞(四
組)充滿の時を守り、主の愛と聖霊
の導きを溢れるばかりに受け、一同
感涙にむせびつゝ閉会した。このた
め一週間、連日早天祈禱会を以て待

望されていた良い準備が主により答
えられたものと思う。

個人消息

海老沢宣道師(理事長)去七月限り
江古田教会四十年の教会を退任し
名与牧師になられた。
中路嶋雄師(副理事長)昨年八月永
眠された喜久夫人記念誌一灯心を
消すことなくが婦人会の編集で
A5判一八〇頁の立派な内容にま
とめられて出版された。

総務局より

各地区や教会単位で恵みに満ちた
アシュラムが開かれていますことは
感謝の至りです。また連盟の活動の
ため賛助献金を地区委員会だけでな
く個人有志からも送られることは感
謝に耐えませんが、今後とも宜しく。

▽賛助 献金(前号以降)

中路 嶋雄	五〇、〇〇〇円
九州アシュラム	一〇、〇〇〇円
海老沢宣道	二〇、〇〇〇円
書籍 売上金	二六、三〇〇円
小計	一〇六、三〇〇円
累計	五八九、二八〇円

好評。残部僅少
海老沢 宣道 著
「アシュラムの原則と実際」
定価三百円 千七〇円

▼アシュラムとは故スタンス
取り入れて創始されたキ

ヨーンズ博士がインドの退修方式を
の新しい祈禱生活運動である。

東京都目黒区中央町1-21-10
日本クリスチャン・アシュラム連盟
碑文谷教会公付